

6,304万5千円

教育関係の整備に重点配分

まちづくりの基本・59年度予算決まる

三月五日から十六日まで開かれた「昭和五十九年第一回定例市議会」で、私たち市民生活に最もかわりの深い新年度予算が決まりました。今号では、この新年度予算を一般会計を中心にお知らせいたします。

まず、一般会計は五十八億二千四百万円で、前年度比九千六百万円の増、一・六八%の伸びにとどまりました。また、国民健康保険費など五つの特別会計は、計二十二億三千九百四万五千円で八・四七%の伸びになり、一般会計、特別会計を合わせた予算額は、八十一億六千三百四万五千円で三・四八%の伸びとなっています。

目的別歳出

トップは教育費の21・39%

清滝小に屋内プールを建設

まず、一般会計を目的別にみてみましょう。三百五十万円の大きな事業を

さらに、図書館にレコードライブラリーを設置するための費用や細尾リンクの整備、テニスコート新設費なども予算化されています。

次に多いのが総務費で、八億五千七百万円、一四・七二%を占めています。これは、交通安全施設や防犯施設の整備費、市有建造物の維持管理費のほか、事務の効率化、効率化を図るためO・A機器導入に百七十万円

最も多いのが、予算の二二・三九%を占める教育費で、十二億四千五百九十八万円です。前年度比四二・三五%の大幅な伸びを示しましたが、これは、安良沢小学校校舎建設（四億二千四百万円）、同校の屋内運動場の建設（一億一千九百万円）、清滝

さらに市制三十周年記念行事等に二千百万円となっています。

社会福祉関係の主な事業

教育文化関係の主な事業

- 老人憩の家整備 300万円
- ゲートボール休憩所設置 250万円
- 市営住宅建設（稲荷町） 1,000万円
- 防火水利整備 1,500万円
- 自動血圧測定器購入 120万円
- 国民健康保険費繰出金 7,000万円

- 安良沢小校舎・屋体建設 5億5,300万円
- 清滝小屋内プール建設 6,350万円
- 東中建設基本計画設計 200万円
- 細尾リンク整備 650万円
- 図書館資料購入 550万円
- 市史（史料編）印刷 3,600万円